

別紙 1 5

【薬効分類】 2 1 4 血圧降下剤

【医薬品名】 オルメサルタン メドキシミル・アゼルニジピン

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

下線は変更箇所

現行	改訂案		
2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） イトラコナゾール、ミコナゾール（経口剤、注射剤、口腔用剤）、フルコナゾール、ホスフルコナゾール、ボリコナゾール、ポサコナゾール、HIVプロテアーゼ阻害剤（リトナビル含有製剤、アタザナビル硫酸塩、ホスアンプレナビルカルシウム水和物、ダルナビル含有製剤）、コビシスタット含有製剤、ニルマトレルビル・リトナビル、エンシトレルビル　フマル酸を投与中の患者	2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） イトラコナゾール、ミコナゾール（経口剤、注射剤、口腔用剤）、フルコナゾール、ホスフルコナゾール、ボリコナゾール、ポサコナゾール、HIVプロテアーゼ阻害剤（リトナビル含有製剤、アタザナビル硫酸塩、ホスアンプレナビルカルシウム水和物、ダルナビル含有製剤）、コビシスタット含有製剤、ニルマトレルビル・リトナビル、エンシトレルビル　フマル酸、 <u>クラリスロマイシン、セリチニブ</u> を投与中の患者		
10. 相互作用	10. 相互作用		
10.1 併用禁忌（併用しないこと）	10.1 併用禁忌（併用しないこと）		
（新設）	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
	<u>クラリスロマイシン</u>	<u>アゼルニジピンの作用が増強されるおそれがある。</u>	<u>これらの薬剤がCYP3A4を阻害し、アゼルニジピンのクリアランスが低下すると考えられる。</u>
	<u>セリチニブ</u>		